

東京都立大学教授・心理学

説摩武俊

私たちは、自分や他人の行動の動機に関心をもっていきます。「なぜこんなことをしてしまっ

たのだろう」という形で、疑問が提起されます。自分のしたことについては、あの理由もあつたがその理由もいくらかはあつたようだ、ある場合は細かく分析的に、ほかの場合にはもっと総合的に考え

固定した見方をしていませんか

ることができません。

ところが他人の行動の推測に当たっては、かなり独断的に、かつてなことを言いがちです。「あの人は一人っ子だから」、「あの人の母親はママ母だから」、「何々県の出身だから」などと割り切った解釈をしてしまいます。固定観念というのはこのよう



こうするのだ」と単純に割り切ってしまうところに問題があります。

そして、このような単純で固定化した見方ばかりしている人の人間観は、実に貧弱であることが多いです。「なぜ」という質問に自然科学の領域では、明解な説明ができることがよくあります。しかし人間の心はもっと奥の深いものです。単純に割り切つて考え、そう思い込んでしまえば、それ以上の深みは分からなくなつてしまいます。親たちの話題の選び方、考え方を通して、子どもの人間を見る目は発達していきます。親が固定した見方をすれば子どももそのように、親が柔軟な目を持ち、人の心の動きの多様さを知っていれば、子どももそのようになっていくことが多いのです。

ハバロフスクで待っていたのは厳しい税関チエツク

昭和四十八年八月二十四日、新潟空港から二時間ほどでハバロフスクの上空。眼下、異国の大地に自然のまま体を横たえた川が目に見え、飛び込んでくる。

私の思い
あの時この場所

語る人

田中吉夫さん

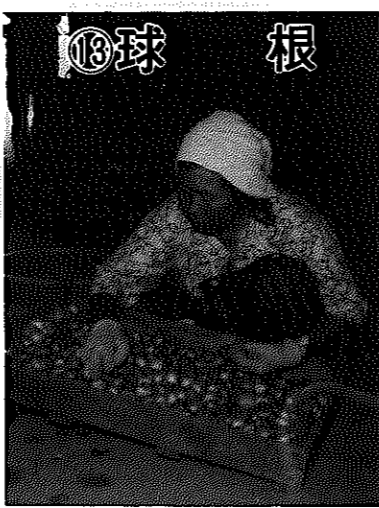
(能登五・五十八歳)



新潟砂利協会アムール川砂利採取視察団一行三十人。ハバロフスク空港で待ち構えていたのは、厳しい税関のチエツクだ。入り口を入ると、前方と後方に仕切られた部屋。その中でこちらは二人、あちらはピストルを持った四、五人の係員。一つ一つ荷物の中身を調べ始めた。

害虫防除にと思い、忍ばせたスプレー式殺虫剤を見つけた係員はげんそうに取り上げた。指が運悪くスプレーの押し口を押したもののだから大変。突然吹き出した霧状の殺虫ガスを、どうやら毒ガスの一種と間違つた様子。誤解を解くため、言葉の通じない相手に向かい身振り手振りで説明するが、その努力もむなしく召し上げられたのだ。

しろねの農産物



白根市の球根栽培の歴史は、大正時代末期からで、根岸地区の堤外地で栽培が始まりました。「根岸地区の堤外地？」と言う人も多いと思いますが、現在の新潟鋼機株のあるところだそう。球根は排水の良くないところでは育たないため、当時は水田での栽培は困難でした。水田で球根が栽培されるようになったのは、昭和三十年代で、暗渠排水が整備されてからになります。

現在栽培されている球根の種類は、チューリップを中心に、アイリス、クロッカスです。チューリップは、最近特に品種の更新・改良が進み、市内でも百種類を超える品種が栽培され、とてもバラエティーに富んでいます。花の形も八重、ユリ、複輪など「これがチューリップか」と思うものも少なくありません。色も、昔は赤、白、黄と単色だったものが、ピンクや絞りなどに人気が集まっています。

生産者の声



遠藤 久さん
(中塩俵・53歳)

昨年からは球根の輸入自由化が始まりましたが、恐れてはだめです。消費動向を素早くキヤッチし、作業の共同化、栽培地の集団化、機械化一貫体系の整備を進め、オランダに対抗できる体制づくりが必要です。

日赤 家庭看護 老いを看護る

No. 12

家庭用品のいろいろ

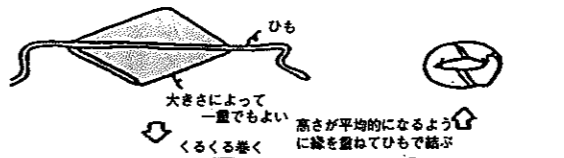
日本赤十字社新潟県支部
佐々木 成子

お世話をするときに便利な看護用品のいろいろです。

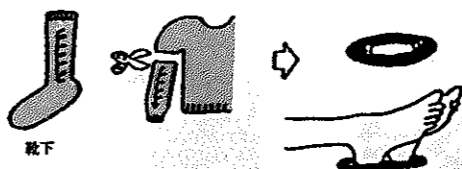
◎床擦れの予防に

(市販されていますが、手作りのものも便利です。)

大きい円座…びいてい骨の上部、肩甲骨の辺りにバスタオル、ショール、みやこ腰巻きなどの柔らかい布地で

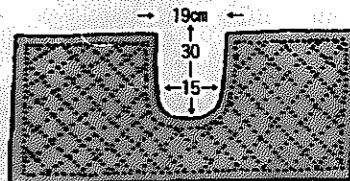


小さい円座…ひじ、かかとなどに



◎肩布団

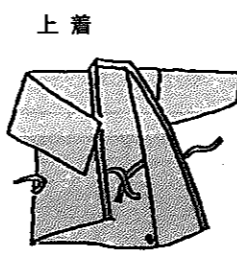
(よい布団を掛けても肩がスカスカ) しているときと寒いものです。



敷き布団の幅

◎二部式寝巻き

(市販の寝巻きを上下に切って作ることもできる。)



腰巻き

